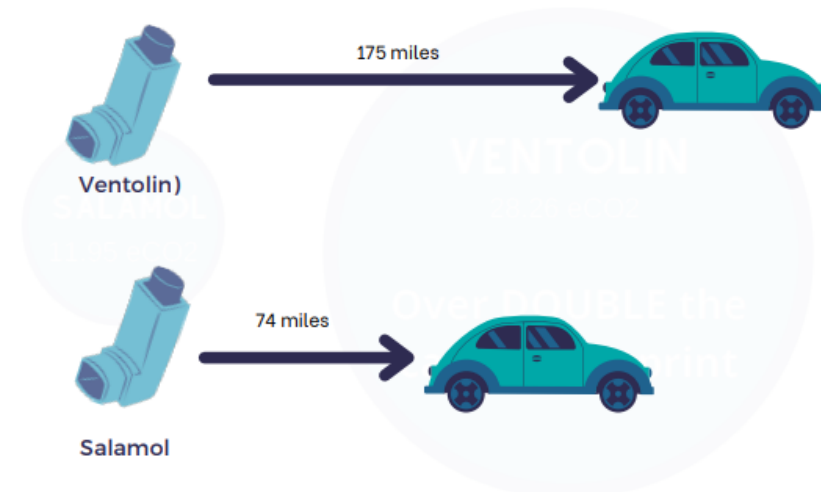


より地球にやさしい発作治療吸入薬を使ってもらえませんか？

スプレータイプの吸入器（加圧式定量吸入器）は、吸入推進剤ガスを使用して薬剤を気道に送り込みます。この吸入推進剤は強力な温室効果ガスであり、気候変動を悪化させます。スプレータイプの吸入器の中には、同じ薬を含んでいても、他のものより二酸化炭素排出量が少ないものがあります。

『Salamor』と『Ventolin』は同じ薬、サルブタモールを含んでおり、同じように作用し、同じ回数だけ服用します。しかし、『Salamor』は『Ventolin』よりも吸入推進剤ガスの量が少ないため、二酸化炭素排出量が少なくなっています。サルブタモール吸入器による二酸化炭素排出量を削減するため、『Salamor』の処方に変更させていただきます。この変更により喘息治療は影響ありません。しかし、吸入器の味、使用感が変わったと感じるかもしれませんが、異常なことではありません。



『地球環境を良くするために、他に何ができますか？』

喘息をうまくコントロールすること、吸入器を正しく使うことです。喘息を上手にコントロールすることは、あなた自身と地球環境のためにできる最良のことです。もしあなたが喘息持ちで、年に3回以上発作治療吸入器を使用している場合、喘息が十分にコントロールされていない可能性があります。喘息の治療法などについては、かかりつけの医師に相談してください。

使用済みの吸入器は薬局に返却し、環境に優しい方法で廃棄できるようにしましょう。あなたにとってドライパウダー吸入器が適しているかどうか、医師に相談してみてください。この吸入器には温室効果ガスが含まれていないため、二酸化炭素排出量を大幅に削減することができます。

